

全普高会誌に一高祭ゲートが掲載

平成28年6月29日

全国普通科高等学校長会の会誌である「全普高会誌」64号の表紙に平成27年度文化祭「一高祭」ゲートの写真が掲載されました。平成27年度は「紙ひこうき」がテーマということで、スペースシャトルを模したゲートが作成されました。（平成28年度は「観覧車」を表現したゲートが作成されました。）

一高祭の委員会は現在、新しい委員長も決定し、次年度の開催に向かってスタートしています。

《表紙》

一高祭入場ゲート「スペースシャトル」

この写真は、昨年5月に開催した第68回「一高祭」での入場風景を撮ったものです。毎年開催される「一高祭」（文化祭）は、地域住民からも好評であり、本校自慢の伝統行事です。昨年は、2日間で6,000人を超える来場者をこの入場ゲート「スペースシャトル」が迎えました。

ゲートの企画・製作は、生徒が主体的に組織したゲート委員会がすべて担当します。この「スペースシャトル」は、一高祭テーマの「紙ひこうき」を受けて考案され、製作期間約4ヶ月、9分の1の縮尺で細かな部分も忠実に再現した力作でした。このため、地元新聞にも取り上げられ、大きな話題となりました。テーマ「紙ひこうき」には、誰にも作れて、誰にも自分流の折り方・飛ばし方があり、広い空を自由に飛び回る紙飛行機に思いを重ねて、自らの進むべき道を自ら切り開き、未来に大きく飛躍しようという生徒たちの強い願いが込められています。そして、空を飛ぶ最も力強い飛行機の象徴として、この「スペースシャトル」が作製されました。

今年度の「一高祭」テーマは「観覧車」です。どんなゲートができるのでしょうか。

茨城県立土浦第一高等学校長
横島 義 昭

全普高会誌

第64号



全国普通科高等学校長会